



公益財団法人SAJ

# SAJ Farm 通信

vol.65  
2015年 12月号

公益財団法人  
School Aid Japan  
〒144-0043  
東京都大田区羽田 1-1-3  
TEL: 03-5737-2773  
FAX: 03-5737-2793  
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>  
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

## 収穫期突入!!

皆さんこんにちは。12月、カンボジアは乾季に入りました。雨はほとんど降りませんが、気温はあまり上がりません。日中は過ごしやすいですが夜は少し肌寒くなります。農場では越冬のため南下してきたツバメが飛び回り、周りの水田では地元の農家さんたちが稲の収穫に勤しんでいます。カンボジアの季節の移り変わりを感じながら、今月の報告をさせて頂きたいと思います。

### ◇稲の収穫

今年の9月に田植えをしたジャスミンライスが収穫を迎えました。今年の稲の出来は残念ながらあまり良くなく、10a当たりの平均収穫量が約150kgと、カンボジアの平均収穫量である200kgを割り込んでしまいました。水田によっては10a当たりの収穫量が200kgを超える水田もありましたが、まだ土が十分できていない水田が多く、レモングラスに肥料を集中させたため、あまり肥料を与えられなかったことも要因です。レモングラスの栽培に力を入れつつも、水稲も収穫量アップを目指して続けていきたいと思えます。



稲刈りの様子

### ◇脱穀・精米

稲刈りが終わると稲を2~3日乾燥させてから脱穀を行います。脱穀するために地元の農家さんから脱穀機をお借りして使用しています。1つの水田を手作業で脱穀すると5~6時間かかりますが、脱穀機を使えば20~30分で終了します。脱穀後、粳は2~3日乾燥させ、袋につめ倉庫に保管します。白米や米ぬかが必要になると、精米機を持っている地元の農家さんのところまで持っていく精米を行います。精米所と違い少量の粳でも精米を引き受けて頂けるため大変助かっています。



脱穀機に稲を入れるスタッフ

### ◇レモングラス精油プノンペンで販売

今まで一般の方々向けの精油販売は、農場に来場された方のみ、お土産用として販売していました。しかし今月からプノンペンにあるお取引先のお店で、販売して頂けることになりました。カンボジアの太陽を浴びて育った有機レモングラスを100%使用した精油はカンボジアに来た際のお土産にぴったりだと思います。1本10ml入りで販売しており荷物としてもかさばりません。引き続き農場での販売をしていますのでよろしくお願いいたします。



現地販売用精油 10ml 入り